

活用方針



V L P 取組概要

- V L P 活用のねらい
 - 学校と連絡が取りづらい児童・生徒、バーチャル空間でコミュニケーションを取りたい児童・生徒に他の人とつながる機会を設ける。
- 対象生徒・児童
 - ① 学校が推薦する不登校及び不登校傾向の児童・生徒
 - ② 利用を希望する不登校及び不登校傾向の児童・生徒
 - ③ 適応指導教室、校内別室、校外別室を利用する児童・生徒
- 運営時間
 - 月曜～金曜 午前 10 時～午後 3 時
- 活用方法
 - 区で支援員を雇い、週に 3 回「ステラ☆タイム」として、ゲームをして遊んだり、チャットでのおしゃべりを楽しむ時間を設定している。

活動・取組み内容



活動・取組み内容

【前期】

- 校園長会での周知
- 区の支援員への研修の実施（アバターでの入室やチャットなど）
- 6月第一次募集（アカウントの配布）※推薦
- 区の支援員との綿密な打ち合わせによる開始
- 区の支援員が週 3 日、アバターで参加して利用者とのやりとりを継続

【後期】

- 10月第二次募集（アカウントの配布）※希望
- アカウント配布後、利用者がほとんどいない状況が続いた。そのため、V L P 内の操作方法のポスターの工夫やイベント（イラスト用ホワイトボードの設置、都主催のレクリエーションの紹介）の開催など利用を促す試みを行った。
- 運用方法、支援員の活用等の今年度の振り返り及び次年度の取組の検討を行った。

成果/好影響・次年度以降の方針

成果/好影響

- ✓ 登校することが難しい状況にある児童・生徒に対し、「学校とは異なるもう一つの選択肢」を提示できた。
- ✓ 一部の児童・生徒においては、ステラへの参加をきっかけに、他者との関わりや外部との接点をもつ経験につながった。

課題

- ✓ 実際の利用状況を見ると、アカウントを付与されたものの一度もログインしていない児童・生徒が多数存在し、月ごとの利用者数は一桁にとどまっている。
- ✓ ログインした児童・生徒についても、継続的に利用するケースは少なく、単発的な利用にとどまる傾向が見られた。

次年度以降の方針

- ✓ 他の自治体の取組を参考に、様々なイベントを開催する。
- ✓ アカウント配布後の利用状況を確認する。
- ✓ 他の事業と連携し、活動の幅を広げる。
- ✓ 学校にアカウントを送付する際に操作説明書を添付し、印刷して渡してもらうよう依頼する。
- ✓ 担任等が利用を勧めたい児童・生徒等に説明しやすくするために、操作説明書を学習用一人1台端末のドライブ（教職員共有フォルダ）に入れ、そのことを周知する。
- ✓ 周知方法を学校経由だけでなく、t e t o r u等を活用した保護者、児童・生徒双方への直接周知を行う。

北区立学校長 殿

事務連絡
令和7年6月5日

北区教育委員会
教育総合相談センター所長

東京都バーチャル・ラーニング・プラットフォーム事業による
仮想空間を活用した不登校支援の児童・生徒のアカウント・パスワードの配布依頼について

日頃より北区の不登校対応事業にご理解、ご協力をいただきありがとうございます。
貴校より申請をいただきました児童・生徒のバーチャル・ルーム「ステラ」のアカウントID及びルーム内で使用できる「デキタス」、「みんなでプログラミング」のアカウント及びパスワードが用意できましたので、下記の資料を該当の児童・生徒に配布いたしますようお願いいたします。

また、配布の際には承諾書の内容について、保護者確認のサインを頂き、教育総合相談センター中村までお送りください。

なお、学校からの配布が困難な児童・生徒がございましたら、下記担当までご相談ください。

記

- 1 令和7年度バーチャル・ルーム「ステラ」アカウント・パスワードの配布について
- 2 **別紙1** バーチャル・ルーム「ステラ」への入室方法
- 3 承諾書
- 4 バーチャル・ルーム「ステラ」開室時間
- 5 VLP 公式 LINE アカウント開設について

(担当)
指導主事
主 査
主 事
TEL:

バーチャル・ルーム ステラとは...?



どんなことができるの？

オンライン授業に参加したり、自主学習ができます。
また、コミュニケーションの手段をお子さん自身で選んで、会話ができます。



↑動画：空間内の紹介



どんな空間があるの？

3Dメタバースの空間です。教室スペースや学習スペース、相談スペース等、学習目的にあわせてご利用いただけます。



↑メタバース空間を利用したラーニングシステムの紹介

よくある質問

- Q 不登校の子が参加するの？**
はい。不登校のお子さんを対象にしております。他の学校のお子さんも参加します。共用の空間ですので、ルールを守って参加してください。
- Q 勉強はできるの？**
様々な学習コンテンツを用意しております。質問があれば、VLP内にいる先生に相談してください。
- Q 自宅から参加するには？**
お子さんのタブレット端末からご参加ができます。ネットワーク速度によっては動作が重たくなることがあります。
- Q 操作方法や困ったときは？**
常駐しているオンライン支援員に聞くことができます。ご利用の際には、操作手順書をお渡ししますので、ご覧ください。
- Q 管理方法が心配...**
オンライン支援員が常駐しており、トラブルに対応しています。また、教育委員会から履歴が見られます。心配な点があれば、お問い合わせください。
- 担当：北区教育委員会 バーチャル・ルーム担当
電話：03-3908-9269

承諾書

令和7年度バーチャル・ルーム「ステラ」の利用に際し、バーチャル・ルーム「ステラ」のログインアカウント・パスワード、「デキタス」、「みんなでプログラミング」のアカウント・パスワードを受け取りました。

利用に当たっては、次のことを守ります。

- 1 アカウントやパスワードを他人に教えない。
- 2 バーチャル・ルームでは本名や連絡先などを公表しない。
- 3 バーチャル・ルームでは、特定の相手を傷付ける発言や利用者に迷惑を掛ける行動をしない。

学校名 _____

氏名 _____

保護者氏名 _____

提出日 令和 年 月 日

バーチャル・ルーム「ステラ」
ご利用の保護者 殿

東京都バーチャル・ラーニング・プラットフォーム事業 LINE 公式アカウント開設のご案内

東京都バーチャル・ラーニング・プラットフォーム事業の LINE 公式アカウントを開設いたしました。

保護者向けに、東京 VLP に関する様々な情報をタイムリーにお届けします。皆様のご登録をお待ちしております。

LINE 公式アカウントの主な役割

1. 東京 VLP での活動内容やお知らせの配信
2. イベント情報の告知
3. よくあるご質問の配信
4. ホームページおよび紹介動画の配信

友だち追加方法

1. LINE を起動し、ホーム画面を開く
2. ホーム画面右上の友だち追加から QR コードを選択
3. 下記の QR コードを読み取り、友だち追加
* QR コードの読み取りでのみ友だち追加が可能です。



アカウントの運営

本アカウントの運営は、事業プロモーター（株式会社 JMC）及び、事業協力企業が行います。なお、本アカウントの運営は予告なく終了される場合があります。

別紙 1

バーチャル・ルームステラへの入室方法

(1) 学校から支給されている端末を用意します。
 カメラを起動して、右の二次元コードを読み取ってください。
 ※カメラで読み取りが行えない場合は下の URL を入力してください。
<https://ticket.xrcloud.jp/login/>



(2) 本紙(表面)に記載されている VLP のアカウントとパスワードを入力して、ログインしてください。




(3) [これから開催されるイベント]から[バーチャル・ルームステラ]を選択してください。
 [イベントに参加]をクリックして、[webgl]版で参加するをクリックしてください。
 [ユーザー名]を入力して、[バーチャル・ルームステラ]をクリックして、ルームに入室します。



裏面に続く

(4) アバターの設定を行います。利用したいアバターを選択して、[参加]ボタンを押してください。



(5) バーチャル・ルームステラに入室できましたら、チュートリアル(説明書)が表示されます。以上です。体験日に一度お試して、空間内を歩いて、掲示物等を確認してみてください。また「デキタス」や「みんなでプログラム」へのリンクもバーチャル・ルーム内にあります。分からない時にはルーム内にいる支援員さんにチャットで聞いてみてください。

バーチャル・ルーム「ステラ」開室時間
 ステラ☆タイムにはグループ活動を行います。
 (支援員さんとゲームやレクリエーションをするよ。)

	月	火	水	木	金
午前 10 時 開始	ステラ☆ タイム (12時 まで)	フリー タイム	ステラ☆ タイム (12時 まで)	フリー タイム	ステラ☆ タイム (12時 まで)
午後 3 時 終了	フリー タイム		フリー タイム		フリー タイム